

地方行政サービス改革の取組状況等(令和4年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
272299	大阪府	四條畷市	都市 II-3

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.4%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.2%
案内・受付			88.3%	86.3%
電話交換			94.0%	90.2%
公用車運転			88.3%	87.6%
し尿収集			100.0%	98.1%
一般ごみ収集			98.8%	97.2%
学校給食(調理)			94.1%	73.2%
学校給食(運搬)			98.6%	91.0%
学校用務員事務			47.8%	38.2%
水道メーター検針			100.0%	98.9%
道路維持補修・清掃等			100.0%	97.2%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.2%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.8%
ホームページ作成・運営			98.8%	98.1%
調査・集計			100.0%	96.2%

※令和4年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村)導入率
体育館	1	1	100.0%	0	0	0	67.1%	40.8%
競技場(野球場、テニスコート等)	7	6	85.7%	利用者の利便性を考慮し、導入すべきでない判断しているため。	0	0	65.0%	49.2%
プール	0	0	0.0%	0	0	0	76.9%	52.6%
海水浴場	0	0	0.0%	0	0	0	33.3%	13.5%
宿泊休養施設(ホテル、国民宿舎等)	0	0	0.0%	0	0	0	82.4%	84.8%
休養施設(公園広場、海山の家等)	0	0	0.0%	0	0	0	68.6%	75.4%
キャンプ場等	1	1	100.0%	0	0	0	71.4%	59.7%
産業情報提供施設	0	0	0.0%	0	0	0	61.7%	74.9%
展示場施設、見本市施設	0	0	0.0%	0	0	0	50.0%	65.7%
開放型研究施設等	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	43.0%
大規模公園	1	0	0.0%	パークPI制度を導入したため。	0	0	58.5%	44.6%
公営住宅	1	0	0.0%	管理戸数が少ないことから、導入した場合の費用対効果が見込まれないため。	0	0	11.7%	16.5%
駐車場	0	0	0.0%	0	0	0	54.3%	36.8%
大規模公園、畜場等	1	0	0.0%	本市を営む4棟で一部事務組合を誘致し、税増と執行機関一体で管理運営を行うことにより効率的で充実した高質なサービスを提供しており、積み重ねてきたノウハウの喪失に繋がる指定管理者制度は必要と見ていない。	0	0	48.1%	23.3%
図書館	2	0	0.0%	読書振興を担う機関としての図書館の役割や特性に照らし、図書館が中心となり地域や学校と協働で子どもの読書活動を推進するため。	2	司書が持っている知識や技術を活用して読書活動の推進を行うに当たり、地域や学校との連携を図るため自治体職員を常駐で配置している。	26.0%	21.2%
博物館(歴史館、科学館、郷土館、動物園等)	1	1	100.0%	0	0	0	32.7%	28.6%
公民館、市民会館	1	1	100.0%	0	1	社会教育法の趣旨を踏まえて、公民館事業の運営については、直営で行うことが望ましいとの考えから、自治体職員を常駐で配置している。	35.2%	23.6%
文化会館	0	0	0.0%	0	0	0	72.7%	52.1%
合宿所、研修所等(青少年の健全育成)	0	0	0.0%	0	0	0	39.3%	49.8%
特別養護老人ホーム	0	0	0.0%	0	0	0	100.0%	75.6%
介護支援センター	0	0	0.0%	0	0	0	83.3%	47.9%
福祉・保健センター	1	1	100.0%	0	0	0	60.6%	52.9%
児童クラブ、学童館等	6	0	0.0%	事業の主旨や児童の安全確保の観点から直営で運営すべき施設であると考えられているため。	6	本市の児童クラブは市内小学校の余剰教室を使用している。校内の整備上の問題や学校の連携を図りやすいことから、直営で事業を実施しており、事業の主旨や児童の安全確保の観点から職員を常駐させる必要がある。	22.6%	24.0%

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
BPRの手法を用いた業務分析	取組状況		→	業務改革効果	

窓口業務の民間委託			
委託状況	委託予定無し		
【参考】			
類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
15.1%	41.9%	15.3%	28.8%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	対象部局				対象業務			
実施済	委託予定無し	首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計
		○				○			

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

【参考】	
類似団体	
実施率	委託率
57.0%	4.7%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
35.7%	3.5%

BPRの手法を用いた業務分析	取組状況	→	業務改革効果
----------------	------	---	--------

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	タイプ	
			自治体クラウド	
			単独クラウド	○

【参考】	
実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
33.7%	88.4%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
46.5%	53.5%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定		→	策定予定時期
-----	---	---	------	--	---	--------

【参考】	
類似団体	
策定割合	策定割合
100.0%	99.9%

(7)地方公会計の整備

作成済	0	→	作成予定		→	作成完了予定年度	0
-----	---	---	------	--	---	----------	---

【参考】	
類似団体	
作成割合	作成割合
89.5%	91.4%

(注1) 統一の基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2) 「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体